



# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和8年5月22日 第8号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）

【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」

【5月の生活目標】 「右側を しずかにあるこう」

## 大河小学校の委員会活動について

5月14日の児童集会で大河小学校の委員会活動の内容を委員長が報告してくれました。また、図書委員会から本の貸し出し日や図書室の使い方などを伝えてくれました。

### 代表委員会 委員長 ○○ ○○さん

代表委員会では、全校児童が学校生活を楽しめるように、なかよし集会の計画を立てたり、けやき祭りや運動会のスローガンを決めたりしています。そのほかにもクラスをまとめるリーダーになったり、月に1回あいさつ運動やアルミ缶回収を行っています。一人一人が気持ちのよいあいさつをしてあいさつが響く大河小学校にしましょう。

### 運動委員会 委員長 ○○ ○○さん

運動委員会では、体育倉庫のかぎ開け、かぎ閉めや、ボールの空気を入れなどを行っています。そのほかにも、なわとび板の設置や片付けなど、授業で使うものを準備しています。これからも大河小の全校児童が安全に、そして、楽しく運動をしたり遊んだりすることができるように道具は大切に使い、使った道具はきれいに元の位置に戻してください。

### 給食委員会 委員長 ○○ ○○さん

給食委員会では、毎日みんなが食べ終わった食器の片付けをしたり、委員会の日は一階・二階・三階に分かれて当番の仕事を行います。昇降口のところに飾られているクイズも楽しみにしてください。ほかにも、パンのカードがそろっているか確認し、カードがなかったら、学年のところへ行ってカードをすべてそろえます。これからも大河小の全校児童が安全に、そして楽しく給食を食べられるようにルールを守り、使った道具はきれいに元の場所に戻してください。

### 保健委員会 委員長 ○○ ○○さん

保健委員会では、健康観察にスタンプを押したり、歯磨きカレンダーを作ったりしています。毎週金曜日にせっけん点検を行っています。皆さんはせっけんでしっかりと手を洗っていますか？トイレの後、外に出た後、給食の前にせっけんを使って手を洗い、病気にならない健康な体をつくりましょう。

### 環境委員会 委員長 ○○ ○○さん

環境委員会では、昇降口のそうじや、花の植え替えなどを行っています。そのほかにも、花の水やりをしたり、校庭の草むしりをしたりしています。これからも大河小をきれいで明るく、華やかな学校にしたいので花を大切にしてもらえとうれしいです。

【委員会の紹介は、裏面に続きます】



## 図書委員会 委員長 OO OOさん

図書委員会では、大河小の児童の皆さんが、本を借りたり返したりできるように図書室で本の貸し出しをしています。ほかにも、校舎内にポスターをはっています。これからも、大河小の全校児童が楽しく本を読めるように、読んだ本は元あった場所に戻してください。また、たくさんの本を読んでくれるとうれしいです。



## 放送委員会 委員長 OO OOさん

放送委員会では、大河小の全校児童が時間どおりに動けるように放送しています。そして、大河小の全校児童が安心して、楽しく過ごせるように活動しています。けれど、気を付けていても忘れてしまうことがあります。放送がないな、と思ったら放送委員に声をかけてくれるとうれしいです。

## 模擬選挙を体験しました（6年生）

6年生の社会科は、公民的な内容を現在学習しており、選挙についても少し学習しているところです。この時期に合わせて、選挙啓発出前講座を申請したところ、5月15日（金）に埼玉県選挙管理委員会から2名の職員の方、そして、小川町選挙管理委員会から2名の職員の方が来校してくださり、選挙に関するミニ講座や模擬投票を行う学習を実施してくださいました。学習内容は、選挙の意義や選挙を親しみやすく考えてもらうため、クイズなどを通して子供たちにわかりやすく楽しんで学習を行っていただきました。

また、模擬投票では、架空の市長選挙を題材にして、実物に即した選挙公報を配布した上で、子供たちが実際と同じ投票用紙、投票記載台、投票箱を利用した投票が体験できました。そして、子供たちは3名の架空の候補者による熱弁に刺激され、どの候補者に投票するか真剣に考えていました。開票作業も児童たちで行い、積極的に参加する様子が見られました。

その開票作業も実際の選挙で使用している機材を体験させてくださいました。中でも投票用紙を数える計数機には高い関心が寄せられ、子供たちの代表は操作しながら驚きの表情を浮かべていました。

この体験が、次代を担う小学生にとって模擬投票を通じて将来の主権者として、自ら意思決定することを体験し、選挙の意義を理解するとともに、選挙への関心や意識が高くなることを願っています。



投票用紙を数える機械



3名の候補者役の先生



投票用紙を受け取る児童



投票用紙に候補者の名前を書き、投票箱に投票する児童



投票された投票用紙を確認する児童



投票用紙を候補者ごとに分ける児童



6年生全員と埼玉県選挙管理委員会担当者・小川町選挙管理委員会担当者との集合写真